

涌谷町のサ

医 療

【かかりつけ医】

在宅医療のキーパーソンの一つとも言われる身近な存在。日々の健康管理や療養指導だけでなく、必要に応じて高度な医療を提供してくれます。

また、通院が困難な人に対して訪問診療や往診にも対応する場合があります。

【訪問看護】

在宅で療養している人に対して、かかりつけ医の指示に基づいて、訪問看護ステーションから看護師などが自宅を訪問し、病状の経過観察をはじめ、療養上の世話や診療を補助します。

24時間365日対応が可能なので、かかりつけ医などと連携することで、病状の急変などに備えたサポート体制を充実させられます。

【薬局】

在宅で療養していて薬局に行くことが困難な人に対して薬剤師が自宅を訪問して、薬に関する説明や相談、服薬管理などを行う体制(訪問薬剤管理指導)が整えられている薬局があります。まずは、かかりつけ薬局に相談してみましょう。

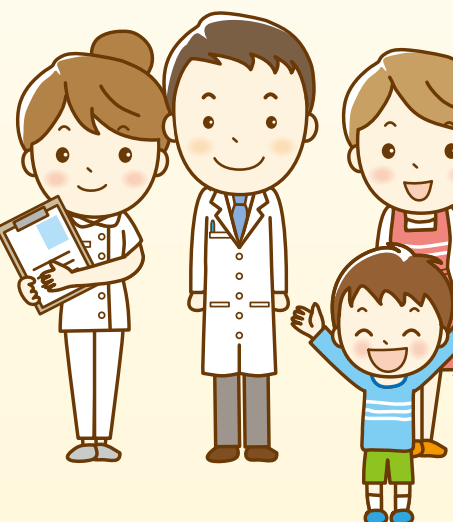
【訪問リハビリテーション】

衰えた生活機能をサポートするだけでなく、できるだけ回復させるためのサービスも行っています。その一つが通院してリハビリテーションを受けられない人のための訪問リハビリテーション。

医師の判断と指導のもとで、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などが自宅を訪問して機能訓練など短期集中的なリハビリテーションを行います。

【ソーシャルワーカー】

患者やその家族が安心して治療をすめられるよう相談にのり、その人に必要な機関との連絡や調整を行います。具体的には、医療費など制度利用に関する相談、退院後の生活に関すること、転院先の調整、介護保険サービスなどの利用に関する相談などがあります。療養環境を整えて、その人らしい生活に近づけるよう一緒に考えてくれる役割を担います。



役場各課・施設・団体の電話番号

■新型コロナウイルス感染症対策室	☎25-3630
■議事事務局	☎43-2127
■総務課	☎43-2111
■防災交通班	☎43-2116
■企画財政課	☎43-2112
■町民生活課	☎43-2113
■税務課	☎43-2114
■会計課	☎43-2118
■まちづくり推進課	☎43-2119
■農林振興課	☎25-8511
■農業委員会事務局	☎43-2120
■建設課	☎43-2129
■上下水道課	☎43-2131
■教育総務課	☎43-2140
■生涯学習課・涌谷公民館	☎43-3001
■町民医療福祉センター	☎43-5111
□健康課 □福祉課 □総務管理課 □子育て支援室 各課共通	
■わくや天平の湯	☎43-6330
■天平ろまん館	☎43-2100
■くがね創庫	☎43-6066

3月の納付と納期限

決められた納期限まで納付しましょう
 町県民税 随時期
 後期高齢保険料 第9期
 上下水道料金 3月分

3月25日(木)まで
上下水道料金は3月31日(水)

《防災行政無線の内容を確認できるサービス》

聞き逃した直前の防災行政無線の内容を確認できます。

テレフォンサービス(無料通話)

☎0800-800-9949

メール配信サービス(登録無料)



スマートフォン・PC



ガラケー

さまざまなお悩みに合った相談窓口を開設しています

相談名	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
人権相談	3月9日(火) 10:00~15:00	役場 第一会議室	虐待や差別、いじめなどの人権問題。	町民生活課町民生活班 ☎43-2113
行政相談	3月9日(火) 10:00~12:00	役場 第一会議室	国、県、町の行政全般についての苦情や意見要望。	
消費生活相談	毎週月・木曜日 9:00~16:00	町民生活課 町民生活班	クーリング・オフや多重債務などの消費生活に関する悩みや疑問。	
もの忘れ相談	月曜日~金曜日 9:00~17:00	町民医療福祉センター	本人、家族のもの忘れや認知症に関すること。	福祉課包括支援班 ☎43-5111(内線514)
生活相談	3月24日(水) 13:00~15:00	麓岳地域ケアセンター相談室	日常生活上の心配ごとや困りごと。	涌谷町社会福祉協議会 ☎43-6661
青少年相談	月曜日~金曜日 9:00~17:00	涌谷公民館	青少年非行の早期発見、青少年の悩みなどの相談に関すること。	青少年相談室 ☎43-5191
栄養相談	3月19日(金) 9:00~17:00	町民医療福祉センター	食事と栄養に関することならなんでも気軽に相談ください。	健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線510)
精神保健福祉相談	3月10日(水) 14:00~	大崎合同庁舎 2階診察室	心の悩みを抱えている人の相談に応じます。	北部保健福祉事務所 (大崎保健所) 母子・障害第二班 ☎87-8011 ※相談は予約制です
思春期・青年期 ひきこもり相談	3月15日(月) 13:00~	大崎合同庁舎 2階相談室	自宅に引きこもっている人やその家族の人の相談に応じます。	
アルコール 関連問題 相談・家族教室	3月2日(火) 11:00~	大崎合同庁舎 2階相談室	アルコールやギャンブルなど複雑な問題で困っている人の相談に応じます。	
障害者福祉相談	月曜日~金曜日 8:30~19:00	結の郷わくや	身体・知的・精神の3障害の相談に応じます。	涌谷町基幹相談支援センター(結の郷わくや内) ☎25-9675
農家相談	3月5日(金) 9:00~10:30	役場第一会議室	農地の移動や転用、農業者年金などについて、農業委員と農業委員会事務局が相談に応じます。相談に応じる農業委員は、及川ふじ子委員、高成貫治委員、湯浅輝樹委員です。	農業委員会事務局総務班 ☎43-2120
農業委員会総会	3月26日(金) 9:00~	役場大会議室	農地利用の許可申請について農業委員が協議します。どなたでも傍聴できます。	
夜間納税相談	3月31日(水) 17:15~19:00	税務課納税班	納税にかかわる相談に対応します。	税務課納税班 ☎43-2114



涌谷町国民健康保険病院ニュース

【問い合わせ先】

涌谷町国民健康保険病院 ☎43-5111 (内線102)

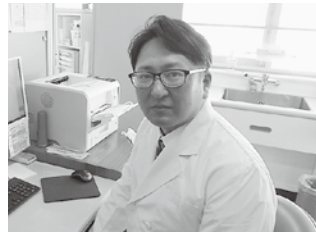
3月以降の診療担当について

新型コロナウイルスの影響で変更などが生じているため、詳細は涌谷町町民医療福祉センターホームページ、または問い合わせ先に確認をお願いします。

今月のドクター紹介 鈴木 憲次郎【内科科長・消化器内科】

令和3年1月から内科に勤務している鈴木です。これまでは内視鏡(胃カメラ・大腸カメラ)を中心に診療を行ってきました。これからは町民の皆さまの内科診療を担当いたします。気軽に相談できるような環境、分かり易い説明を心がけています。どうぞよろしくお願いたします。

【出身地・出身大学】宮城県登米市・日本大学



涌谷町老人保健施設のリハビリのご案内

涌谷町老人保健施設「さくらの苑」のリハビリでは次のようなことをしています。

- ▶**個別リハビリ** 身体状況に合わせて個別プログラムを作成し運動を行い、身体機能の向上や動作能力の向上を図ります。入所では週3回実施し、通所では毎回実施します。
- ▶**生活リハビリ** 生活動作の自立に向けて、できない動作のお手伝いやできるように工夫すること(福祉用具の活用)など普段の生活を通して動作能力の向上を図ります。
- ▶**その他** 必要に応じてリハビリ専門職がお宅を訪問し、住環境についてアドバイスなども行っています。お気軽にご相談ください。
- ▶**問い合わせ先** 涌谷町老人保健施設 さくらの苑 ☎43-5111 (内線611)



Q. 1 広報では1年と少々、総合診療やコロナなどお話を伺いました。一番伝えたかったことはどんなことでしょうか？

A. 1 社会は常に変化しています。しかし人間の営みの基本的なものは変わりがないでしょう。人間でいえば、飲食して、排せつして、眠るのが基本。つまり快食・快便・快眠が健康の基本ですね。総合診療も患者さんと医師が人間対人間のお付き合いをすることです。ごく当たり前のことがなかなかできていません。町立病院の今後も、その基本を大切に、一般の診療、救急医療、在宅医療のあり方に取り組んでほしいと願っています。

Q. 2 コロナはどうなっていくのでしょうか？

A. 2 ワクチンに大きな期待がかかっていますが、どうなりますでしょうか。まずはワクチン接種ができるだけ多くの人にいきわたるように、行政と医療機関の協力が求められています。高齢者をはじめ町民の方々のご支援がぜひ必要ですので、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスが落ち着いてゆくにはこれから2年程度はかかるのではないかと予測されます。その間、個人的な予防、人が集まる場所でのルールをきちんと守って、これまでの健康づくり・まちづくりや介護予防や助け合いによる共生社会づくりを後退させないでいただきたいです。

夕張市は経済的に難しい問題をかかえてはおりますが、診療所運営はこの1年半でかなり好転しました。あと福祉・介護の仕組みづくりと人材育成のめどを立てたら、もう少し涌谷町の皆さまのお役に立ちたいと願っています。

前沢政次(北海道大学名誉教授、涌谷町町民医療福祉センター名誉所長)

現在、涌谷町国民健康保険病院で、毎月第3金曜日(変更の月有)に総合診療科を担当。診療は、3月19日(金)を予定。新型コロナウイルスの影響で休診の場合あり。

教えて、前沢先生！
最終回
総合診療科と
これからの医療福祉について



健

わくや健康ステップ21計画推進中

診は生活習慣病予防の入り口です

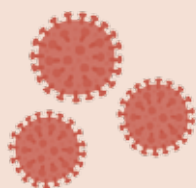
問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線523)

皆さんは「わくや健康ステップ21計画」という言葉を目にしたことがありますか。

これは、平成15年に策定された涌谷町の健康増進計画です。これまで町民や町内関係者を交えた策定会議や推進会議を行い、より住民に合った計画を模索しながら少しずつ変化してきました。そして平成30年度からは「第二次わくや健康ステップ21計画」として、「特定健診・がん検診」「食生活」「運動」「たばこ・アルコール」「歯の健康」の5つの項目を掲げて推進していますが、特に「特定健診・がん検診」を重点項目として、健康推進員の皆さんと協力しながら推進しているところです。

しかし、昨年度から続くコロナ禍、特定健診では受診率が例年の50%台から40%台に減少する見込みであるなど、健診受診率が低い傾向にあります。コロナによる医療機関の「受診控え」のように、「健診控え」があったのかもしれない。

新型コロナウイルス感染症は、基礎疾患がある人が感染すると特に重症化しやすいと言われています。基礎疾患には、高血圧症、糖尿病、慢性腎不全などの生活習慣病が含まれていますので、日々の生活習慣病予防対策が重要となってきます。この対策の入り口は、健診を受けて自分の身体の状態を知ることです。



新型コロナウイルスの ワクチン接種について



現在、新型コロナウイルスのワクチン接種について、国からの情報を収集しながら準備を進めています。ワクチン接種は国の指針に基づき、全国統一のルールで実施します。スケジュールなどは今後とも変更となる可能性がありますので、分かり次第ホームページや広報わくやでお知らせします。

《接種の対象・優先順位》

16歳以上の方が対象ですが、徐々に供給が行われるため一定の優先順位を設けて接種します。

現時点では、次のような順でワクチン接種が進められる見込みです。

- (1) 医療従事者など
- (2) 高齢者(令和3年度中に65歳以上に達する人)
- (3) 高齢者以外で基礎疾患を有する人や高齢者施設などで従事されている人
- (4) (1)～(3)以外の人

《接種券・費用について》

接種の準備が整い次第、国が示す優先順位を踏まえ、対象者にワクチン接種の接種券を順次発送する予定です。

現時点では、高齢者には3月下旬以降に発送す

る予定です。

また、ワクチンの供給量などにより、他の自治体と発送時期が異なる場合があります。

ワクチンの接種費用は無料です。

《ワクチン接種を語る詐欺にご注意ください》

新型コロナウイルスに関わるワクチン接種のために必要としたり、金銭や個人情報などをだまし取ろうとする詐欺が発生しています。

行政機関などが、ワクチン接種のために金銭や個人情報を要求することはありませんのでご注意ください。

《問い合わせ先》

健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線550)



令

接種期間は令和3年3月31日まで

和2年度高齢者肺炎球菌予防接種

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線525)

今まで高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人を対象に平成31年度から令和5年度までの5年間、1人1回ずつ定期接種の機会を設けています。

定期接種を受けられるのは、該当する年度の1年間のみに限られますので、令和2年度定期接種対象者で接種を希望する場合は、必ずこの期間に受けてください。

《日 時》 令和2年4月1日～令和3年3月31日

《指定医療機関》

- ・涌谷町国保病院 ☎43-5111
- ・宮野内科医院 ☎43-5031
- ・米谷医院 ☎44-1133
- ・東泉堂病院 ☎42-3333
- ・岡本病院 ☎42-2876

《対象者》

- ・65歳(昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれの人)
- ・70歳(昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれの人)
- ・75歳(昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれの人)
- ・80歳(昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれの人)
- ・85歳(昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれの人)
- ・90歳(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれの人)
- ・95歳(大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれの人)
- ・100歳(大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれの人)

60歳から65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある人も対象となります。

《助成額》 3千円

助成額を超えた費用は自己負担

《持参物》 予診票と接種済証は、指定医療機関にあります。

《その他》

指定医療機関以外で接種を希望する人は、健康課健康づくり班までご連絡ください。



わ

メタボ改善や生活習慣病予防に向けて

くや元気アップ教室の参加者を募集します

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線510)

わくや元気アップ教室では、メタボの改善、生活習慣病予防、健康づくりのための「得する健康情報」を紹介しています。健康運動指導士や栄養士などのサポートを受けながら自分の体のことを一緒に考えてみませんか。

なお、今般の新型コロナウイルス感染症の全国的な蔓延を受け、感染症予防対策として、マスク着用で参加してください。感染症の状況で、予定が変更となる場合があります。ご了承ください。

《日 時》 3月8日(月)9時30分～11時30分

《場 所》 町民医療福祉センター研修ホール

《内 容》

▶講話：「いつまでも元気に過ごすために～フレイル予防～」
栄養士による講話です。

▶運動：「スタミナアップ！時短サーキット」
健康運動指導士による運動指導です。

《対 象》 町民ならどなたでも(定員40人)

《持参物》 筆記用具、飲み物(水分補給用)、
タオル、動きやすい服装と靴

《申込方法》

健康課健康づくり班に電話でお申し込みください。

涌谷町総合型地域スポーツクラブ会員募集



涌谷町総合型地域スポーツクラブでは、ヨガ教室、ストリートダンス教室、ノルディックウォーキング教室の3種目で町内外の皆さんが活動しています。コロナ禍で身体を動かす機会が減っている中、身体を動かすに参加してみませんか？

▶活動日

▶**ヨガ** 毎週木曜日 昼13時30分～15時
夜19時～20時30分

▶**ストリートダンス** 月2回(日曜日) 10時～11時

▶**ノルディックウォーキング** 4月～12月 月1回
年3回は町外へ遠征

▶**場 所** 涌谷公民館

▶**参加費** 入会金：千円 年会費：2千円
参加1回ごとにいずれの種目も500円

▶**その他** 新型コロナ感染予防に協力いただきます。

▶**問い合わせ先** 生涯学習課 ☎43-3001

涌谷公民館図書室

今月おすすめの1冊

《一般書》

内なる町から来た話

著 ショーン・タン

翻訳 岸本佐知子

彼らは一体だれなのか。どこから来たのか。どうしてここに居るのか。

ショーン・タンがおくる、懐かしくも白昼夢のような動物にまつわる25の物語。

アーモンド

著 ソン・ウォンピョン

翻訳 矢島暁子

怪物と呼ばれた少年が愛によって変わるまで。

扁桃腺(アーモンド)が人より小さく、感情がわからない少年コンジュ。

そんな彼の前に現れた、もう一人の怪物ゴニとの出会いは彼の人生を大きく変えていく…。

淡々と綴られる物語に引き込まれていく、2020年本屋大賞翻訳部門第1位。

《新刊紹介》

● 「楽しむ！極める！キャンプ完全ガイド」

監修 木村東吉

● 「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」

著 東野圭吾

● 「楽園と探偵の不在なり」

著 斜線堂有紀

● 「不思議駄菓子屋 銭天堂」

著 廣嶋玲子

▶**問い合わせ先** 涌谷公民館図書室 ☎25-5501

連載 | 涌谷の歴史・文化をたずねて | 八十四、涌谷と大相撲(二)

昭和三十年代初め、男の子供達の代表的な遊びに、チャンバラやメンコと並び相撲等があり、町内の野原や空き地でもちびっ子相撲が盛んでした。テレビの普及とともに「栃若ブーム」が到来しますが、当時スポーツ中継といえば、他にプロ野球ぐらいのもので、他の競技の放映はほとんどありませんでした。大相撲と国民の距離がごく近く、民放でも大相撲の実況中継があったほどです。敗戦後十年余り、まだ豊かな時代とは程遠く、相撲協会の運営も地方での興行に頼らざるをえませんでした。「鍛錬場所」とも言われる巡業は、PRを兼ねた顔見世興行的な面もありましたが、力士にとっては恵まれた環境の中猛稽古で力をつける絶好の機会でもありました。



伊達の花の墓 (光明院)

(文化財保護委員 阿部直文)

昭和二十年代に続き三年の巡業には、看板力士の「千代の山」、「栃錦」の両横綱を従えて「出羽の海一門」一行が来涌し、最後の巡業となった三四年は、一門毎から「大合併巡業」に変わった為、街中の宿屋以外に民家への分散宿泊になるほどの大所帯でした。町民は涌谷駅からそろそろと歩く桁外れの体躯の集団に驚愕し、翌日には第二小学校の土俵で繰り広げられた力士の一番手一投足に熱狂しました。たまた我が家にも元大関の「松登」を預かることになりましたが、覚えているのは、家にとつてもなく多くの人々が押し寄せ大混乱だったことと、翌早朝、四人の付人達による庭での「山稽古」の激しさでした。転がされては起き、起きては転がされるぶつかり稽古の迫力に子供ながらも身が引き締まる思いでした。

平成、令和と時を経て社会とともに大相撲も変わりましたが、奉納相撲、神事相撲からの謙虚な礼節と簡素な形式美は引き継がれ今に到っています。涌谷のみならず県内からも関取の姿が消えて久しくなります。「江戸の大関よりも土地の三段目」、テレビで関取以下の取り組みも観られる今日、「駒ヶ嶽」や「伊達の花」に続く郷土力士の出現を一日千秋の思いで待っている人は少なくありません。

戸籍の窓

1月1日～31日届出分

(行政区順 敬称略)

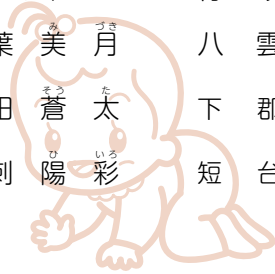
誕生おめでとう

(男の子2人/女の子1人)

お悔やみ申し上げます

(男性7人/女性11人)

あかちゃん
稲葉 美月 八雲区
松田 蒼太 下郡区
江刺 陽彩 短台区



氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
今野 武則	75	2の1区	佐々木 昭子	91	下小塚区
五十嵐 宗雄	81	5の2区	牛渡 佐登子	88	黄金区
佐々木 さと子	86	7区	山内 功	84	城山区
高橋 藤作	94	7区	佐々木 悦子	85	小里区
久道 てる子	93	7区	佐藤 宏	94	小里区
角田 和子	87	9の2区	大友 千代子	92	脇区
齋田 醇也	90	9の3区	男澤 たみよ	101	太田区
牛渡 幸男	97	11区	及川 みつこ	88	吉住区
西山 宏子	61	下小塚区	甲田 富壽子	98	短台区

町民生活課総合窓口班で掲載希望の有無について確認をとり、希望された人のみ掲載しています。

涌谷町の人口

1月31日現在()内は前月比

人口と世帯			令和3年1月の動き	
人口計	15,531人	(-17人)	出生 6人	死亡 21人
男性	7,613人	(-5人)	転入 19人	転出 21人
女性	7,918人	(-12人)	令和3年の出生および死亡	
世帯数	6,006世帯	(+1世帯)	出生 6人	死亡 21人

休日診療当番医

日程	医療機関名	電話番号	日程	医療機関名	電話番号
3月7日(日)	熱海医院(美里町)	☎33-2020	3月21日(日)	涌谷中央医院(涌谷町)	☎42-2351
3月14日(日)	宮野内科医院(涌谷町)	☎43-5031	3月28日(日)	袖井クリニック(美里町)	☎31-1188
3月20日(土)	米谷医院(涌谷町)	☎44-1133			

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、発熱している場合は、一度電話連絡の上、病院を受診するよう、お願いします。受診の際には保険証を持参してください。診療時間は9時～17時30分です。当番医は変更になる場合があります。

子どもの救急医療情報

石巻市夜間急患センター	電話番号	0225-94-5111
	夜間診療時間	月～金：19時～22時
		土曜：18時～翌朝7時
	日曜日・祝日：18時～翌朝6時(翌日が祝日の場合は翌朝7時まで)	
宮城県子ども夜間安心コール 夜間の子どもの急な発熱・急なケガのときの電話相談です。診療は行いません。	電話番号	プッシュ回線の固定電話・携帯電話から：#8000
		プッシュ回線以外の固定電話・PHSから：022-212-9390
	相談時間	毎日午後7時から翌朝8時まで



黄金人

よこやま
横山
あやか
絢香
さん
(女優・ダンサー)



今回は、平成28年8月号で紹介した横山絢香さんが当時語った夢に向かい続けてきたその後を、特別不定期企画「黄金人プラス」として紹介します。

表現者として伝えていきたい

平成28年に紹介した当時は、あどけなさが残る高校1年生だった絢香さん。今年、成人式を迎え、一人の大人として、女優などの仕事を自身でマネジメントする女性となりました。

中学校1年生の時に見た美里町で行われた町民劇団で芸能活動に興味を持ちました。「みんなと一緒に暮らしが物足りない」という現状を打破するため、中学

3年生で舞台「仙台四郎物語」に自ら応募し出演。「大きな舞台に立ち世界が変わりました。ここで輝きたいと思いましたが」と当時をありありと思い起こします。

中学校卒業後は、夢の実現のため、仙台市にある芸能を学び、活動もできる専門学校系高校に進学。女優として幅もたせるため、ダンスやモデルにも取り組ましました。「ダンスはミュージカルにも対応できるようにと始めましたが、演技とは違った表現方法で、違った楽しさがあります。モデルでは、映像と写真では写り方が全く違うので、自分をどう表現できるかを考え、表情やメイク方法などの美意識が身につくようになりまし

た」。ダンスでは、令和3年2月から絢香さん自身がインストラクターとしてもデビューしました。「私の先生からの薦めでもあったのですが、マインドや表現方法を伝えることで、学びにしつつ自分の意識も高めるため、インストラクターを始めました」。

「高校卒業後には上京したい」と考えていた絢香さんでしたが、卒業後、社会人としての1年間で、その思いは一変。「芸能界を見て、自分の個性が固まっていなくても、埋もれてしまいう」と感じた絢香さんは、アルバイトでお金を貯め、オーディションや仕事の都度、首都圏に通っています。「都内にいるより地方の方がやれることが多いという話を聞き、視野が広がりました。地方

から通うのは大変ですが、そのことを知り語れることを強みにしています。その結果、本気度が伝わるようになり、一目置かれるようになりました」。令和2年には、千葉テレビ制作のドラマへの出演や、宮城県内で撮影された短編映画のヒロインを演じ、現在、都内の芸能事務所からオファーを受けています。

今後に向け、「成人を迎えた今、活動の範囲を広げていき、自分の言葉で夢を持つ大切さを伝えていきたい。そして、自分の信念を曲げず、はい上がって都内の仕事をつかみ取り、宮城の皆さんに認知されるくらい大きくなりたい。表現者として自分を伝えていきたい」とさらなる飛躍に燃えています。



広報わくや

令和3年3月1日

通算788号

【編集・発行】

蒲谷町 企画財政課 企画班

〒987-0192

宮城県遠田郡蒲谷町字新町裏153番地2

TEL 0229-43-2112

FAX 0229-43-2693

E-mail gr_kikaku@town.wakuyaminyagi.jp

URL http://www.town.wakuyaminyagi.jp

【印刷】

株式会社印刷所